

第90回 近畿内視鏡治療研究会 特別企画 「内視鏡的縫縮術ハンズオンセミナー」のご案内

謹 啓

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、近畿内視鏡治療研究会では「内視鏡的縫縮術ハンズオンセミナー」を開催する運びとなりました。

近年、内視鏡治療の進展に伴い、治療後の組織欠損部に対して多様な閉鎖・縫縮術が行われるようになってまいりました。再開閉可能なクリップを用いた従来の閉鎖法から、巾着縫合、Double layer法、ROLM、さらにはOTSCやEHSに至るまで、その手法は多岐にわたります。

今回は、EHS (Endoscopic Hand Suturing) を考案された**東京都立駒込病院 消化器内科 後藤修 先生**をお招きし、ご指導ならびにレクチャーを賜る予定です。さらに近畿内視鏡治療研究会からは、EFTRの実践において多くのご経験をお持ちの**大阪国際がんセンター 上堂文也 先生**に、EFTRにおけるROLMのコツについてレクチャーいただきます。

各種の閉鎖・縫縮法について、ブタ切除胃モデルやファントムを用いた系統的なハンズオントレーニングを通して手技習得していただける、またとない貴重な機会となっております。多数の皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

敬 白

第90回当番幹事

神戸大学大学院医学研究科 医療創成工学専攻 森田 圭紀
大阪公立大学大学院医学研究科 消化器内科学 福永 周生

- 【 日 時 】 令和7年9月15日(月) 12:00～15:00 (延長の可能性あり)
- 【 会 場 】 大阪公立大学スキルスシミュレーションセンター
〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1-4-3
大阪公立大学看護学部学舎(C棟) 4階
- 【 形 式 】 レクチャー1時間+ハンズオンセミナー2時間(予定)
- 【 募集人数 】 術者として20名(1ブース4名、5ブース)、介助者として数名
下記のQRコードから事前登録をお願いします。
ご登録後、参加費事前振込に関する確認メールが届きます。
- 
- 【 参加資格 】 内視鏡業務に関わる全ての職種 (医師、看護師、臨床工学技士等)
- 【 参加費 】 術者 10,000円
介助者 3,000円 (いずれも事前振込制、昼食なし)

レクチャー1 (12:00~12:20)

「粘膜・全層欠損閉鎖におけるROLMのコツ」

演者 大阪国際がんセンター消化内科

上堂文也 先生

司会 大阪公立大学大学院医学研究科 消化器内科学

福永周生 先生

レクチャー2 (12:20~13:00)

「内視鏡的手縫い縫合法 - 開発の経緯から介助のコツまで-」

演者 東京都立駒込病院 消化器内科

後藤 修 先生

司会 神戸大学大学院医学研究科 医療創成工学専攻

森田圭紀 先生

ハンズオントレーニング (13:00~15:00)

5ブースに分かれて A~Eをローテーションして頂きます

Aテーブル ROLM他(マンティス・シュアクリップ) 切除胃モデル

Bテーブル OTSC ファントムモデル

Cテーブル EHS(SutuArt) ファントムモデル

Dテーブル EHS(SutuArt) 切除胃モデル

Eテーブル EHS(SutuArt) 切除胃モデル

【会場情報】

大阪公立大学 医学部 スキルズシミュレーションセンター

〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 大阪公立大学看護学部学舎(C棟) 4階



共催：近畿内視鏡治療研究会 (NPO法人消化器健康医療研究機構)

オリンパスマーケティング株式会社, ポストンサイエンティフィック・ジャパン株式会社

エム・シー・メディカル株式会社, センチュリーメディカル株式会社, ゼオンメディカル株式会社(順不同)